

主な機能 (10、11 ページもご覧ください。)



リピート再生
(☞12 ページ)

アドバンスド サラウンド(☞13 ページ)

液晶画面の画質を調整する(☞13 ページ)

液晶画面での 4 : 3 映像の表示方法を選ぶ(☞13 ページ)



オールグループ/プログラム/ランダム再生
(☞14 ページ)

アングルを切り換える/画像を回転する(☞12 ページ)

字幕 (☞12 ページ) / 情報表示 (☞13 ページ)

音声 (☞12 ページ)

アドバンスド サラウンド (☞13 ページ)

愛情点検

長年ご使用のポータブルDVD/CDプレーヤーの点検を!



こんな症状はありませんか

煙が出たり、異常なおいや音が出る
映像や音が出ないことがある
正常に動作しないことがある
商品に破損した部分がある
その他の異常や故障がある

このような症状のときは、
使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず
販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品 番	DVD-LS50
販売店名	☎ ()	-	

松下電器産業株式会社 ネットワーク事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© 2004 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社)

All Rights Reserved.

RQT7780-2S
F0704AT2025

Panasonic ポータブルDVD / CDプレーヤー DVD-LS50 取扱説明書

Panasonic®

取扱説明書

ポータブルDVD / CDプレーヤー

品 番 **DVD-LS50**



このたびは、ポータブルDVD / CD プレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(☞3 ~ 5 ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

DVD ビデオのリージョン番号

(例)



発売地域別にディスクとプレーヤーに割り当てられた番号です。

本機の番号は「2」です。

「2」(または「2」を含むもの)と「ALL」が表示されたDVDビデオの再生が可能です。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。



この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

保証書別添付 上手に使って上手に節電

RQT7780-2S

安全上のご注意	3
再生できるディスク	6
お手入れ	7
付属品	8
準備	8
① バッテリーパックの取り付け	8
② 電源	8
③ リモコン	9
④ 画面の角度調整	9
ディスクを再生する	10
便利な機能	12, 13
リピート再生/ アングルを切り換える/ 画像を回転する/ 字幕/ 音声/ 液晶画面での 4:3 映像の表示方法を選ぶ/ 液晶画面の画質を調整する/ アドバンスド サラウンド/ 情報表示	
再生の種類を切り換える	14
RAMディスクの再生 / HighMAT™ CD の再生	15
WMA・MP3・JPEG の再生	16
CDテキストの再生	17
GUI 画面を使って操作する	18
初期設定を変える	21
他の機器との接続	24
バッテリーパックで使う	26
カー電源アダプターで使う	27
パソコン等でファイルを作るときは	28
主な仕様	29
Q&A(よくあるご質問)	30
故障かな!?	31
保証とアフターサービス	34
主な機能	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

バッテリーパックは誤った使い方をしない



- 本機以外の機器で充電しない
- 本機以外の機器に接続しない
- クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造したりしない
- 端子部(⊕と⊖)に金属物(針金など)を接触させない
- 金属物(ネックレス、ヘアピンなど)と一緒に持ち運んだり保管しない
- 火への投入、加熱をしない
- 火のそばや炎天下など高温の場所や、静電気の発生する場所で充電・使用・放置をしない
- 汚したり、水でぬらしたり異物を入れたりしない
- (バッテリーパックは防水構造ではありません)

長期間使用しないときは、取り外しておいてください。
取り扱いを誤ると、発熱・発火・破裂の原因になります。
液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。
液が目に入ると、失明の恐れがあります。万一、このようなことが起こったら、
すぐにきれいな水で洗ったあと医師にご相談ください。

警告

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

異常があったときは電源プラグを抜く
内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
煙や異臭、異音が出たり、電源プラグを抜く 落下、破損したとき
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

ACアダプターは付属品を、カー電源アダプターは指定の製品を使う
指定外の製品を使用すると、火災の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使用はしない
たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ACアダプター・電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。
コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

分解、改造はしない
機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
点検や修理は、販売店にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。
ぬれ手禁止

レーザー光を見つめない
視力障害の原因になります。

水などの液体をかけたり、濡らしたりしない
本機の内部に入ると、火災や感電の原因になります。

歩行中や、乗り物を運転中に使用しない
交通事故の原因になります。

警告

ボタン電池は誤った使い方をしない

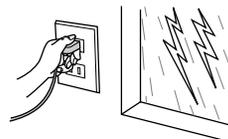


⊕と⊖は逆に入れ
乳幼児の手の届く所に置かない
加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
ネックレスなどの金属物といっしょにしない
長期間使用しないときは、取り出しておいてください。
誤って飲み込むと、胃や腸が損傷します。また、液が目に入ると、失明の恐れがあります。万一、このようなことが起こったら、すぐに医師にご相談ください。
取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

雷が鳴ったら、機器や電源プラグに触れない



接触禁止
感電の恐れがあります。



注意

異常に温度が高くなる場所や湿気、ほこりの多いところに置かない



機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くや浜辺など砂の多いところで使用しないでください。

ひざの上などで長時間使用しない
機器の底面が熱くなり、低温やけどの原因になります。



ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量では、聴力に悪い影響を与える原因になります。



ひび割れ、変形、修復したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使用しない
本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になります。



充電式リチウムイオン電池について

使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！

使用済み電池の届け先：

お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
もしくは、(社)電池工業会へご確認ください。
(ホームページ：http://www.baj.or.jp)



Li-ion

充電式リチウムイオン電池使用

再生できるディスク

カッコ内の **RAM** などは、本書内の表示です。

	<p>DVD-RAM (RAM) DVD ビデオレコーダー、DVD ビデオカメラ、パソコンなどビデオレコーディング規格 Ver.1.1 (ビデオ録画のための統一規格) で記録されたディスク</p> <p>DVD-RAM (JPEG) DCF (Design rule for Camera File system)規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG データ RAM 内の JPEG ファイルを再生するには“その他のメニュー”で“データディスクとして再生”を選んでください(☞20 ページ)</p>
	<p>DVD-R (DVD-V) 当社製品にて録画・ファイナライズした当社製 DVD-R を DVD ビデオとして再生できます。</p>
	<p>DVD ビデオ (DVD-V)</p>
	<p>DVD オーディオ (DVD-A) 本機では 2 チャンネルで再生されます。 DVD オーディオの中の DVD ビデオコンテンツを再生するには“その他のメニュー”で“DVD-Video として再生”を選んでください(☞20 ページ)</p>
	<p>ビデオ CD (VCD) SVCD (IEC62107 規格準拠) を含む</p>
	<p>CD (CD WMA MP3 JPEG VCD) CD-DA、WMA、MP3、JPEG、ビデオ CD のいずれかのフォーマットで記録し、記録終了時にセッションクローズまたはファイナライズした音楽用 CD-R/CD-RW HighMAT 規格に準拠して記録された WMA・MP3・JPEG も再生できます。HighMAT 機能を使わずに再生するには“その他のメニュー”で“データディスクとして再生”を選んでください(☞20 ページ) WMA 本機はマルチプルビットレート(一つのファイル内に複数の異なるビットレートで記録された音声を含む形式)の再生には対応していません。</p>

録音・録画された CD-R/RW、DVD-R を再生対応機で再生できるように処理すること。
(記録状態によっては、再生できない場合があります。)

再生できないディスク

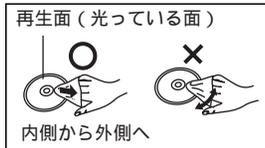
DVD-RW

- ・PAL 方式で記録されたディスク (DVD オーディオは再生できますが、静止画が正しく表示されないことがあります。)
- ・DVD-RAM (2.6GB/5.2GB、TYPE1) ・ファイナライズされていない DVD-R
- ・DVD-ROM ・ DVD-RW ・ DVD+R ・ +RW ・ CD-ROM ・ CD-G ・ SACD
- ・Photo-CD ・ CDV ・ Chaoji VCD (超級と呼ばれる市販の SVCD、CVD、DVCD) など

お手入れ

ディスクが汚れたときは

DVD オーディオ、DVD ビデオ、ビデオ CD、CD
水を含ませた柔らかい布でふき、あとは空ぶきしてください。
推奨品：クリーニングクロス(品番：VUA7091)
(お買い上げの販売店にご注文ください)



DVD-RAM、DVD-R
必ず専用の DVD-RAM/PD ディスククリーナー LF-K200DCJ1 (別売) または RFKZ0093 (お買い上げの販売店にご注文ください) でふいてください。
使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をよくお読みください。
布や CD 用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

ディスクに露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。
DVD-RAM、DVD-R は、専用のクリーナー(☞上記) でふいてください。

取扱上のお願ひ

- ディスクの破損や機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。
- ・ディスクにシールやラベルを貼らない
(ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります。)
 - ・鉛筆やボールペンなどで書き込みをしない
 - ・傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
 - ・レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
 - ・以下のディスクを使わない
 - シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク (レンタルディスクなど)
 - そっていたり、割れたりひびが入っているディスク
 - ハート形など、特殊な形のディスク
 - ・次のような場所に置かない
 - 直射日光の当たるところ
 - 湿気やほこりの多いところ
 - 暖房器具の熱が直接当たるところ

本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。
液晶部のひどい汚れには、メガネクリーナーをおすすめします。
アルコールやシンナーは使わないでください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

きれいな音声、映像でお楽しみいただくために

レンズは定期的にお手入れすることをおすすめします。
推奨品：レンズクリーナーキット(品番：SZZP1038C)(お買い上げの販売店にご注文ください)
CD タイプのレンズクリーナーはご使用になれません。

付属品



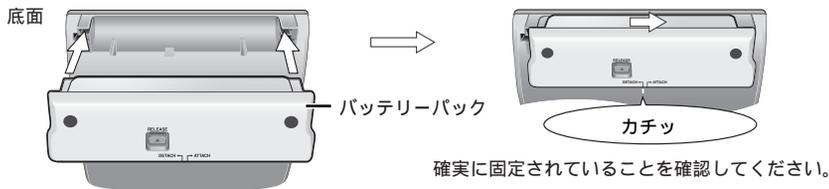
買い替えは、かっこ内の品番で、お買い上げの販売店へご注文ください。
電源コードとACアダプターは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。

- リモコン
(N2QAHC000013またはN2QAHC000020)
- 映像 / 音声コード (K2KA6CB00003)
- リモコン用ボタン電池 (買い替え時: 9 ページ)
- 電源コード (K2CA2DA00009)
- ACアダプター (RFEA906W)
- バッテリーパック (VUADBL50)

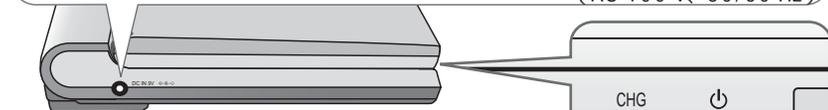
準備

1 バッテリー - パックの取り付け

(電源「切」状態で行ってください)



2 電源 (電源「切」状態で充電されます)

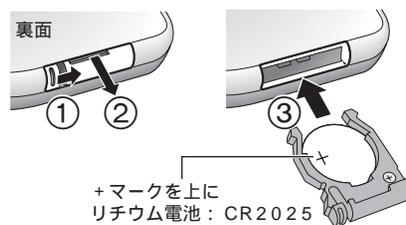


別売バッテリーパック (DY-DBLS55) を使用すると長時間楽しむことができます(26 ページ)
カー電源アダプター(別売)も使えます(27 ページ)
電源コードとACアダプターだけでも使用できます。
バッテリーパックの詳細については、26 ページの説明をお読みください。

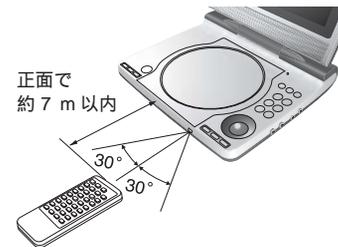
海外旅行のお供にも ...
付属のACアダプターはAC100 ~ 240 Vの電源に使用できます。
旅行先のコンセントに合わせた変換プラグをご用意ください。
節電のために
電源が切れた状態でも、約0.5 Wの電力を消費しています。
長時間使用しないときは、節電のため電源プラグをコンセントから抜くことをおすすめします。

3 リモコン

ボタン電池(付属)を入れる

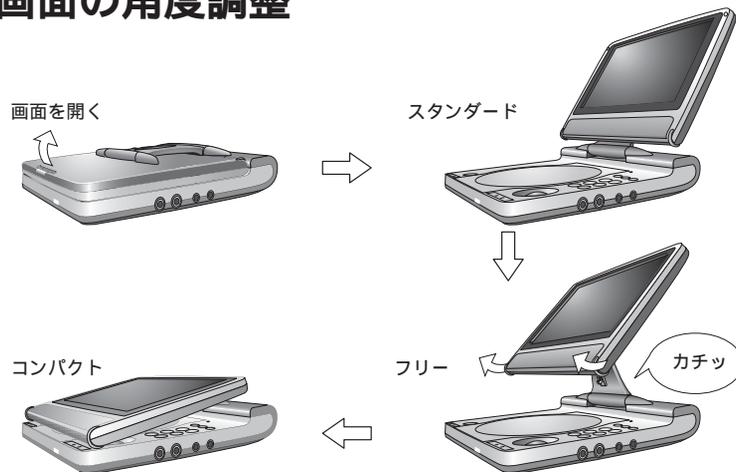


使用範囲



電池を廃棄する場合は、不燃ゴミとして処理してください。
(または、地方自治体の条例に従ってください。)

4 画面の角度調整



本機を移動させるときは

画面を閉じてください
画面を持たないでください

液晶画面について

0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが、故障ではありません。

ディスクを再生する

1 ふたをあける

OPEN



2 ディスクを入れ、ふたを閉める

カチッ



両面ディスクでは、再生したい側のラベルを上

DVD-RAMはカートリッジから取り出してください。

3 数秒押し

ON



電源が入り、再生が始まります。

4 音量を調節する

- VOL +



ヘッドホン(別売)で楽しむ場合は、接続前に音量を下げてください。

ヘッドホン端子[Ω]
プラグタイプ:ステレオミニ(M3)

TOP MENU 	トップメニュー プログラムナビ再生	DVD-A DVD-V RAM (☞ 15 ページ)
MENU 	メニュー プレイリスト再生 ナビメニュー	DVD-V RAM (☞ 15 ページ) WMA MP3 JPEG (☞ 16 ページ)
RETURN 	リターン	前の画面に戻る。 VCD (プレイバックコントロール付き) メニューに戻る。
SEARCH 	早送り・早戻し(再生中) スロー再生(一時停止中) メニュー操作 コマ送り・コマ戻し(一時停止中) グループスキップ	回し続けると、5段階で速くなる。 離すと、通常再生に戻る。 回し続けると、5段階で速くなる。 [▶、ON]で通常再生に戻る。 VCD [▶▶]のみ [▲▼◀▶]で選び、[ENTER]で決定する。 [◀▶]で操作する。 VCD [▶]のみ WMA MP3 JPEG [▲▼]でグループを飛び越す。

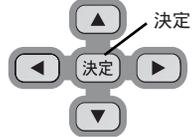
ディスクを再生する

停止状態で約 15 分(バッテリーバック使用時は約 5 分)経過すると自動的に電源が切れます(オートパワーオフ)。
メニュー画面表示中はディスクが回っています。再生しないときは[■、- OFF]で止めてください。

本体で操作する

ON 	電源入・再生	数秒押しと電源が入り、再生が始まる。
	一時停止	[▶、ON]で通常再生に戻る。
-OFF 	停止	“▷”点滅中に[▶、ON]を押すと、停止位置から再生。 DVD-V メッセージ表示中に [▶、ON]を押すと、停止位置までのあらすじを再生。 “▷”が点滅中に [■、- OFF]を押すか、ふたの開閉をすると、停止位置の記憶は解除。
	電源切	数秒押しすと“OFF”が表示され、電源が切れる。
	スキップ	項目を飛び越す。

リモコンで操作する (機能名が同じボタンは本体と同じはたらきをします。)

電源 	電源入/切 バッテリーバック使用時は、リモコンで電源を入れることができません。
	停止・一時停止・再生
	早送り・早戻し(再生中)/スロー再生(一時停止中) (☞ 上記)
	メニュー操作/コマ送り・コマ戻し/グループスキップ (☞ 上記)
	番号を入力して項目選択 例)25:[10]→[2]→[5] WMA MP3 JPEG [2]→[5]→[決定] VCD (プレイバックコントロール付き): 停止中にこの方法で項目を選ぶと、メニュー再生が解除されます。 入力しなすときは、[取消し]を押す。

便利な機能

リピート再生 経過時間表示の出るディスクのみ ([JPEG] : 全てに働きます)

REPEAT 数回押して、繰り返す項目を選ぶ

メニュー

リピート トラック 切

√トラック

オール

アングルを切り換える / 画像を回転する

アングル [DVD-V] (アングルが複数記録されているディスク) - アングル切り換え

[JPEG] - 画像の回転

(リモコン)

字幕 [RAM] (入 / 切のみ) [DVD-V] (字幕が複数記録されているディスク) [VCD] (SVCDのみ)

字幕 押して切り換える

DVD ビデオと SVCD の字幕を入 / 切するには [◀▶] を押す

メニュー

字幕 入

[RAM] (字幕の入 / 切情報を含むディスク)

当社製 DVD レコーダーは字幕の入 / 切情報を記録できません。(当社製 DVD レコーダーでファイナライズした当社製 DVD-R も字幕の入 / 切情報は記録されません。)

音声 [DVD-A] [DVD-V] (音声 that 複数記録されているディスク) [RAM] [VCD]

音声 押して切り換える

メニュー

音声 1

[RAM] [VCD] "L" (左) "R" (右) "LR" (左右) のいずれかを選べます。

[DVD-V] カラオケディスクでは、[◀▶] でボーカルの入 / 切ができます。

詳しくはディスクのジャケットなどをご覧ください。

音声属性の表示

LPCM/PPCM/[Digital/DTS/MPEG] : 信号タイプ

kHz : サンプリング周波数

bit : ビット数

ch : チャンネル数

GUI 画面では以下のように示されます。

3 | 2 | 1

.1 : LFE あり (ない場合は、表示されません)

0 : サラウンド信号なし

1 : サラウンド信号 (モノラル) あり

2 : サラウンド信号 (ステレオ) あり

1 : センターのみ

2 : フロント (L / R) のみ

3 : センター + フロント (L / R)

ロー フリクエンシー エフェクト

Low Frequency Effects の略。低域強調チャンネルのこと。

液晶画面での 4 : 3 映像の表示方法を選ぶ

MONITOR MODE

NORMAL ノーマル

FULL 左右にのびる

ZOOM 上下左右にのびる

OFF 映像なし

液晶画面を使わないときは節電のため、"OFF" にすることをおすすめします。([⏻] ランプが点滅) 液晶画面を閉じると自動的に "OFF" になります。

液晶画面の画質を調整する

1 PICTURE MODE

2

[▲▼] で項目を選び [◀▶] で調整する

BRIGHT 画面の明るさ

COLOUR 色の濃さ

表示を消すには、[PICTURE MODE] を押す。

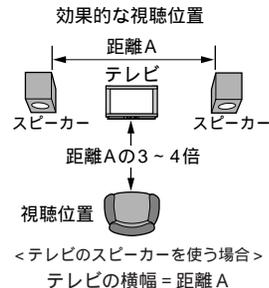
アドバンスド サラウンド [RAM] [DVD-V] [VCD] (2ch 以上のディスク)

2本のスピーカー (またはヘッドホン) でサラウンド効果が得られます。(本機のスピーカーでは効果を得られません。)

サラウンド信号があるディスクの場合、横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。接続した機器のサラウンド機能を「切」にしてください。

A.SURROUND

押して "SP (スピーカー) 1 標準" または "SP 2 強" を選ぶ



ヘッドホン使用時は、"HP (ヘッドホン) 1 標準" または "HP 2 強" を選んでください。

情報表示 [WMA] [MP3] [JPEG] [CD] (CD テキストのみ)

字幕 [WMA] [MP3] [CD] (CD テキストのみ) - 切 / 入

[JPEG] - 日付 / 詳細 / 切

(リモコン)

再生の種類を切り換える (リモコンのみ)

DVD-A DVD-V VCD CD WMA MP3 JPEG

再生モード 停止中に
押して切り換える

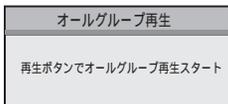
オールグループ再生 (DVD-A) → プログラム再生 → ランダム再生
↑ 通常再生 ↓

HighMAT CD をプログラム / ランダム再生するときは、“その他のメニュー”で“データディスクとして再生”を選んでください。(P.20 ページ)
通常再生に戻すには、停止中に[再生モード]を数回押してください。

すべてのグループを順に再生(オールグループ再生) DVD-A



(再生)



好みの順に再生(プログラム再生) (最大 32 項目)

例) DVD-V

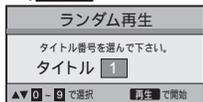


1 [1] [2] [3] [4] [5] [6] [7] [8] [9] [0] 押して項目を選ぶ (P.11 ページ)
2 [再生] 続けて選ぶときは、この操作を繰り返してください。

すべての項目を選ぶ
[決定]を押したあと、[▲▼]で“ALL”を選び、[決定]を押す
予約を変更 / 追加する
[▲▼]で変更したい項目を選び、手順1を行う
予約を取り消す
[▲▼]で取り消したい項目を選び、[取消し]を押す
[▲▼◀▶]で“クリア”を選び、[決定]を押しても取り消せません。
予約を全て取り消す
[▲▼◀▶]で“オールクリア”を選び、[決定]を押す
電源「切」、ふたの開閉でも取り消されます。

順不同に再生(ランダム再生)

例) DVD-V



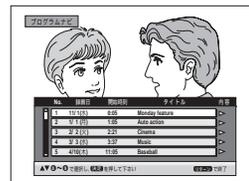
1 [1] [2] [3] [4] [5] [6] [7] [8] [9] [0] DVD-A DVD-V WMA MP3 JPEG 2 [再生] 押して項目を選ぶ (P.11 ページ)

RAM ディスクの再生 RAM

本機では、タイトルやプレイリストの編集はできません。

番組を選んで再生(プログラムナビ再生)

1 TOP MENU



[▲▼]で番組を選び、
[ENTER]を押す

リモコンの数字ボタンでも
選べます(P.11 ページ)。
[▶]で番組内容を確認で
きます。

お好みのシーンを再生(プレイリスト再生) プレイリストが作成されたディスクのみ

1 MENU



[▲▼]でプレイリストを
選び、[ENTER]を押す
リモコンの数字ボタンでも
選べます(P.11 ページ)。

リスト画面を消すには、[MENU]を押す。

HighMAT™ CD の再生 WMA MP3 JPEG



メニュー画面表示中
[▲▼◀▶]で内容を選び、
[ENTER]を押す



メニュー：
このメニューに含まれるプレイリスト
やメニューを表示します。



プレイリスト：
再生が始まります。

メニュー画面に戻るには、[TOP MENU]を押す。
ディスクに記録されたメニュー画面に切り換えるには、メニュー画面表示中に[DISPLAY]を押す。

リスト画面から選んで再生する

1 再生中に[MENU]を押す
2 [◀]→[▲▼]でリストを切り換える
3 [▶]→[▲▼]で選び、[ENTER]を押す
画面を消すには、[MENU]を押す。



HighMAT™、HighMAT ロゴは、米
国 Microsoft Corporation の米国お
よびその他の国における登録商標ま
たは商標です。

WMA・MP3・JPEGの再生

WMA MP3 JPEG

RAM内のJPEGファイルやHighMAT規格で記録されたディスクをHighMAT機能を使わずに再生できます。停止中に“他のメニュー”で“データディスクとして再生”を選んでください(20ページ)。

項目を順番に再生する(再生コンテンツメニュー) RAM内のJPEGには使えません



メニュー画面表示中

[▲▼]で“オール”、“音声”または“静止画”を選び、
[ENTER]を押す

画面の入/切は、[TOP MENU]を押す。

項目を選んで再生する(ナビメニュー)

1 MENU



2

[▲▼◀▶]でグループを選び、[ENTER]を押す

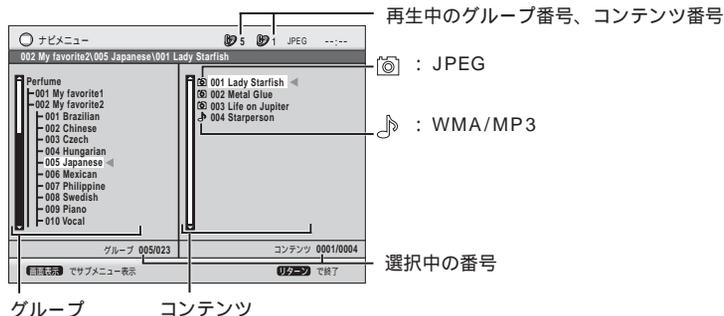


3 グループ内のコンテンツを順番に再生するには

[ENTER]を押す

コンテンツを選んで再生するには

[▲▼◀▶]でコンテンツを選び、[ENTER]を押す



サブメニューを使う(表示される項目はコンテンツによって異なります)

1 MENU ナビメニュー(左ページ)を表示させる



2 DISPLAY サブメニュー(右図)を表示させる



3 [▲▼]で項目を選び、
[ENTER]を押す



マルチリスト	グループとコンテンツを同時に表示
ツリー	コンテンツを表示
サムネイル	サムネイル画面を表示 [JPEG]
次グループ	次のグループへ進む [WMA] [MP3]
前グループ	前のグループへ戻る [WMA] [MP3]
オール	全ての項目を表示
音声	WMA / MP3 コンテンツのみ表示
静止画	JPEG コンテンツのみ表示
ヘルプ表示	画面指示とプログレスインジケータ(20ページ)の切り換え
検索	タイトルの検索(下記)

タイトルを検索して再生

ローマ字で入力すると、その語句を含むタイトルを検索します。(大/小文字は区別されません) グループ名を検索するときはナビメニュー画面内のカーソルを“グループ”側に、コンテンツ名を検索するときは“コンテンツ”側に置いてください。

1 [MENU]を押してナビメニューを表示する

2 [DISPLAY]を押してサブメニューを表示する

3 [▲▼]で“検索”を選び、[ENTER]を押す

4 [▲▼]で文字を選び、[ENTER]を押す

[◀▶▶▶](リモコン)で「A、E、I、O、U」にスキップします。

確定した文字を変更するには[◀]側に倒し、文字を選び直す。

続けて入力するには手順4を繰り返す。

入力した文字で始まるタイトルを検索するには、[◀]で“*”を消してから手順4を行う。

5 [▶]で“検索”を選び、[ENTER]を押す

検索結果が画面に表示されます。

6 [▲▼]でグループまたはコンテンツを選び、[ENTER]を押す

CDテキストの再生

CD(CDテキストのみ)

1 MENU



2



[▲▼]で曲を選び、
[ENTER]を押す



JPEG画像を見ながら、WMA/MP3を楽しむには、JPEGコンテンツを選択した後、WMA/MP3コンテンツを選ぶ。(逆の順序では、できません。) 画面を消すには、[MENU]を押す。

画面を消すには、[MENU]を押す。

GUI画面を使って操作する

1 DISPLAY



2



① [▲▼]でメニューを選び、[▶]で次の項目に進む

② [▲▼]で内容を選び、[ENTER]を押す

[DISPLAY]を2回押すと、プログレッシブインジケータ（☞20ページ）が表示されます。
リモコンの[画面表示]でもGUI画面を表示できます。

前の項目に戻るには、[◀]側に倒す。

表示される項目はディスクによって異なります。

リモコンの数字ボタン→[決定]で設定できる項目もあります。

終了するには[RETURN]を押す。

メニュー

プログラム、グループ、タイトル、チャプター、トラック、プレイリスト、コンテンツ	項目を指定して再生
時間	時間を指定して飛びこす（再生専用タイムワープ） 1. [ENTER]を2回押して、タイムワープインジケータを表示させる 2. [▲▼]で時間を選び、[ENTER]を押す [▲▼]に倒したままにすると速くなります。 時間指定再生（タイムサーチ） 例）1時間46分50秒から再生 [1]→[4]→[6]→[5]→[0]→[決定]（リモコンで入力） 経過時間/残り時間表示切り換え
音声	（☞12ページ） ビットレート/サンプリング周波数表示
静止画	静止画を切り換え
サムネイル	サムネイル画面表示
字幕	（☞12ページ）
マーカー（VR）	DVDビデオレコーダーで付けたマークを呼び出す
アングル	（☞12ページ）
画像回転	
スライドショー	入 ↔ 切 間隔を0 - 30秒に変更できます。
その他の設定	（☞右ページ）

その他の設定

再生速度	早見/早聞き再生・遅見/遅聞き再生 RAM DVD-V × 0.6 ←→ × 1.4（0.1ずつ） [▶、ON]を押すと、通常再生に戻ります。 速度調節中は、 —アドバンスド サラウンド（☞13ページ）は働きません。 —デジタル出力が、PCM2チャンネルになります。 —サンプリング周波数が96 kHzの場合、48 kHzになります。 ディスクによっては働かない箇所があります。
------	---

再生メニュー

経過時間表示の出るディスクのみ。（ただし、JPEGのリピートとマーカーはできません。）

リピート	（☞12ページ）
A-Bリピート	お好みの2点間を繰り返し再生（A-Bリピート再生） 始点/終点で[ENTER]を押す。取り消すには、さらに[ENTER]を押す。 RAM （静止画部分）には働きません
マーカー （ RAM には働きません）	お好みの位置を記憶（5個まで） [ENTER]を押してから下記の操作を行う。 マークを付けるには → [ENTER]を押す 他にマークを付けるには → [◀▶]で“*”を選び、[ENTER]を押す マークを呼び出すには → [▶]でマークを選び、[ENTER]を押す マークを取り消すには → [▶]でマークを選び、[取消し]（リモコン）を押す 本機で付けたマーカーは、電源「切」、ふたの開閉で取り消されます。 プログラム、ランダム再生中は働きません。

画質メニュー

ピクチャーモード	ノーマル：通常画質 シネマ1：映画館で見ているようなしっとり感 シネマ2：昔の映画などをくっきり
----------	--

音声メニュー

アドバンスド サラウンド	（☞13ページ）
シネマボイス	映画のセリフを聞き取りやすくする DVD-V （ドルビーデジタル、DTS、3チャンネル以上でセンターチャンネルにセリフが入っているディスク） 入 ←→ 切

GUI画面を使って操作する

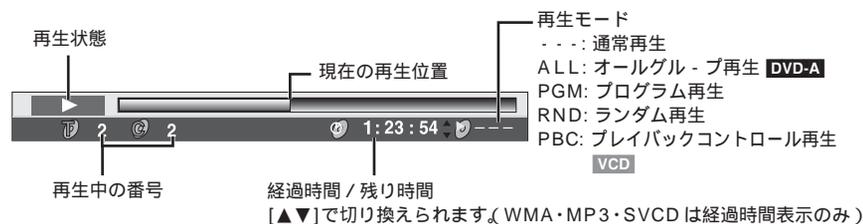
表示メニュー

情報表示	入 ← → 切 JPEG 日付 / 詳細 / 切
字幕位置	0 ~ - 60 (2段階ずつ)
字幕明るさ	オート (明るさを自動調節する) 0 ~ - 7
ぴったりズーム	RAM DVD-V VCD いろいろな横縦比の画像をテレビの画面サイズに近づける オート、4 : 3 標準、ヨーロッパンビスタ、16 : 9 標準 アメリカンビスタ、シネマスコープ1、シネマスコープ2
任意ズーム	RAM DVD-V VCD ズーム倍率を微調節する × 1.00 ~ × 1.60 (× 0.01 ずつ) × 1.60 ~ × 2.00 (× 0.02 ずつ)
ビットレート表示	RAM DVD-V VCD 入 ← → 切
GUI シースルー	GUI メニューの背景を半透明にする 入 ← → 切

その他のメニュー

初期設定	(☞ 21 ページ)
DVD-Videoとして再生 あるいは DVD-Audioとして再生	DVD オーディオの中のDVDビデオコンテンツを再生するには、 停止中に“DVD-Videoとして再生”を選ぶ
DVD-VRとして再生 HighMATとして再生 あるいは データディスクとして再生	RAM内のJPEGファイルの再生や、HighMATディスクを HighMAT機能を使わずに再生するには、停止中に“データディスク として再生”を選ぶ

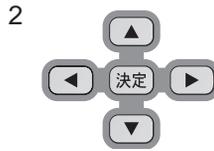
再生状況を確認 (プログレスインジケータ)



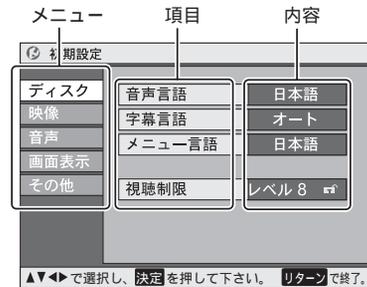
初期設定を変える (リモコンのみ)

21 ~ 23 ページの表をご覧ください、必要に応じて変更してください。
日本語のようにアミのかかった項目は、お買い上げ時の設定です。
変更した設定は電源を切っても保持されます。

1 初期設定



[▲▼◀▶]でメニュー・項目・内容を選び、
[決定]を押す



ひとつ前の画面に戻るには [リターン] を押す。
設定を終了するには [初期設定] を押す。

ディスク

音声言語	<p>日本語 英語 オリジナル (ディスクの最優先言語)</p> <p>その他 * * * *</p>
字幕言語	<p>オート</p> <p>(“音声言語”で選んだ言語で再生されなかったとき、字幕でその言語を表示)</p> <p>日本語 英語 その他 * * * *</p>
メニュー言語	<p>日本語 英語 その他 * * * *</p>
視聴制限 DVD ビデオの視聴が制限できます。	<p>レベル 8 : すべて再生可</p> <p>レベル 1 ~ 7 : 記録のレベルに応じて再生不可</p> <p>レベル 0 : すべて再生不可</p> <p>レベルを設定すると、暗証番号入力画面が再生されます。画面の指示に従ってください。</p> <p>暗証番号は忘れないでください。</p> <p>視聴制限を超える DVD ビデオを入れると、画面上に表示が出ます。そのときは画面の指示に従ってください。</p>

リモコンの数字ボタンで言語番号 (☞23 ページ) を入力します。

初期設定を変える(つづき)

映像

<p>TV アスペクト</p> <p>テレビサイズに合わせた映像の表示方法が選べます。</p>	<p>4:3 パン&スキャン：標準サイズのテレビ 16:9 の映像は左右の切れた映像で表示 (パン&スキャンでの再生が指定されていないソフトは、レターボックスで再生します。)</p> <p>4:3 レターボックス：標準サイズのテレビ 16:9 の映像は上下に帯のある映像で表示</p> <p>16:9：ワイドサイズのテレビ</p> <p>必要に応じてテレビ側の画面モードの設定を変えてください。</p>	 
<p>スチルモード</p> <p>一時停止時の画像の表示方法が選べます。</p>	<p>オート</p> <p>フィールド：画像にブレが発生するとき フレーム：小さい文字や細かい絵柄が見えにくいとき</p>	

音声

<p>PCM デジタル出力 (☞24 ページ、光デジタルケーブルでの接続時のみ)</p> <p>デジタル出力の入/切とサンプリング周波数の上限を設定</p>	<p>接続機器が対応しているサンプリング周波数に合わせて選んでください。</p> <p>切：光デジタルケーブルで接続しないと(アナログ出力の音質を高めます。)</p> <p>最高 48kHz：48 kHz または 44.1 kHz まで対応 最高 96kHz：96 kHz または 88.2 kHz まで対応 最高 192kHz：192 kHz または 176.4 kHz まで対応</p> <p>ディスクが著作権保護されているときは 48 kHz または 44.1 kHz に変換します。</p> <p>96 kHz に対応している接続機器でも、88.2 kHz に対応していないことがあります。(詳細は接続機器の説明書をご参照ください。)</p>	
<p>Dolby Digital (☞24 ページ、光デジタルケーブルでの接続時のみ)</p>	<p>Bitstream：</p> <p>右記ロゴのある機器と接続するとき PCM： 右記ロゴのない機器と接続するとき</p>	
<p>DTS Digital Surround (☞24 ページ、光デジタルケーブルでの接続時のみ)</p>	<p>PCM：</p> <p>右記ロゴのない機器と接続するとき Bitstream： 右記ロゴのある機器と接続するとき</p>	
<p>音声のダイナミックレンジ圧縮 (ドルビーデジタルのみ)</p> <p>小音量でもセリフを聞き取りやすくします。</p>	<p>切 入</p>	
<p>早送り時の音声</p> <p>早送りするとき、音声のあり/なしが選べます。</p>	<p>入 切</p>	

画面表示

<p>画面メニュー言語</p> <p>初期設定画面、操作画面の言語を選びます。</p>	<p>日本語 English (英語)</p>
<p>画面メッセージ</p> <p>画面メッセージを表示する、しないを選びます。</p>	<p>入 切</p>

その他

<p>HighMAT 再生</p> <p>HighMAT CD の再生方法が選べます。</p>	<p>入：HighMAT として再生 切：WMA/MP3/JPEG として再生</p>
<p>設定の初期化</p> <p>本機をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • する：視聴制限(☞21 ページ)を設定しているときは、暗証番号を入力してください。 “オールクリア”の表示が消えてから、電源を入れ直してください。 • しない

言語番号一覧表

アイスランド：7383	韓国(朝鮮)語：7579	タイ：8472	フェロー：7079
アイマラ：6588	カナダ：7578	タタール：8484	フランス：7082
アイルランド：7165	カンボジア：7577	タミル：8465	フリジア：7089
アゼルバイジャン：6590	キルギス：7589	タガログ：8476	ブータン：6890
アッサム：6583	ギリシャ：6976	タジク：8471	ブルガリア：6671
アフアル：6565	クルド：7585	チェコ：6783	ブルターニュ：6682
アフリカーンス：6570	クロアチア：7282	中国語：9072	ヘブライ：7387
アブハジア：6566	グアラニー：7178	チベット：6679	ベトナム：8673
アムハラ：6577	グジャラト：7185	ティグリニア：8473	ベロリシア(ロシア)：6669
アラビア：6582	グリーンランド：7576	テルグ：8469	ベンガル(インド)：6678
アルバニア：8381	グルジア：7565	デンマーク：6665	ベルギー：7055
アルメニア：7289	ケチュア：8185	ドイツ：8487	ポーランド：8076
イタリア：7384	ゲール(スコットランド)：7168	トルクメン：8475	ポルトガル：8084
イディッシュ：7473	コーサ：8872	トルコ：8482	マオリ：7773
インターリングア：7365	コルシカ：6779	トンガ：8479	マケドニア：7775
インドネシア：7378	サモア：8377	ドイツ：6869	マライ(マレー)：7783
ウェールズ：6789	サンスクリット：8365	ナウル：7865	マラッタ：7782
ウォロフ：8779	ショナ：8378	日本語：7465	マラヤラム：7776
ヴォラピュック：8679	シンド：8368	ネパール：7869	マルタ：7784
ウクライナ：8575	シンハラ：8373	ノルウェー：7879	マダガスカル：7771
ウズベク：8590	ジャワ：7487	ハウサ：7265	モルダビア：7779
ウルドゥー：8582	スウェーデン：8386	ハンガリー：7285	モンゴル：7778
英語：6978	スロバキア：8375	ハンガリー：6665	ヨルバ：8979
エストニア：6984	スロベニア：8376	バスク：6985	ラオ：7679
エスペラント：6979	スワヒリ：8387	バシュト：8083	ラテン：7665
オーリヤ：7982	スンダ：8385	パンジャブ：8065	ラトビア(レット)：7686
オランダ：7876	スペイン：6983	ヒンディー：7273	リトアニア：7684
カザフ：7575	ズールー：9085	ビルハール：6672	リンガラ：7678
カシミール：7583	セルビア：8382	ビルマ：7789	ルーマニア：8279
カタロニア：6765	セルボクロアチア：8372	フィジー：7074	レトロマンス：8277
ガリチア：7176	ソマリ：8379	フィンランド：7073	ロシア：8285

バッテリーパックで使う

バッテリーパックの残量確認

DISPLAY



充電必要!(自動的に表示されます。)

画面に数秒間表示されます。(残量のおおよその目安としてください。)

GUI画面(☞18ページ)が表示された場合、[RETURN]を押すと、表示が消えます。

再生時間 カッコ内は別売バッテリーパック(DY-DBLS55)使用時です。

充電時間	再生時間(室温・ヘッドホン使用時)			
	液晶画面の明るさレベル			液晶画面「切」
	- 5	0(お買い上げ時)	+ 5	
4 (13)	2.5 (10)	2 (8)	1.5 (6)	4 (16)

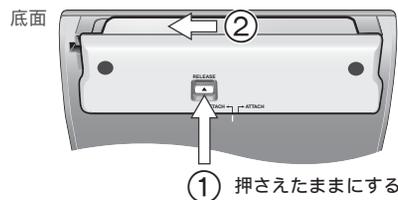
上記の時間は使用条件により異なります。

液晶画面の明るさを変えるには(☞13ページ、液晶画面の画質を調整する)

別売バッテリーパック(DY-DBLS55)の使用方法は、本機に付属のバッテリーパック(VUADBLS50)と同じです。

取り外し

取り外す前に本機の電源を切ってください。



長期間使用しないときは

バッテリーパックを取り外してください。

(電源「切」状態でも微小電流が流れて過放電になり、故障するおそれがあります。)

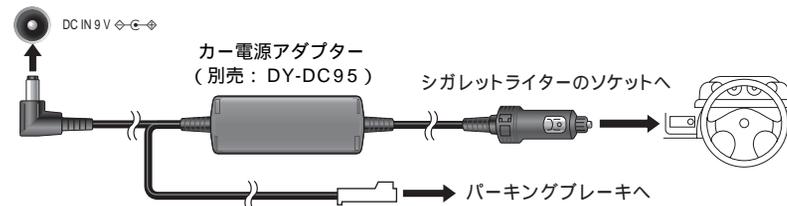
再使用時は充電してからお使いください。

カー電源アダプターで使う

取り付けには工が必要です。詳しくは、販売店にご相談ください。
カー電源アダプターの説明書もよくお読みください。

本機左側面

本機は安定した場所に
置いてください。



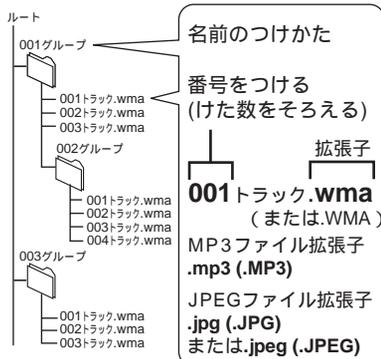
別売カーステレオカセットアダプター(品番: SH-CDM10A)を本機右側面の
[Ω]ヘッドホン端子に接続して、カーステレオで音声を楽しむこともできます。

バッテリーパックで使う / カー電源アダプターで使う

パソコン等でファイルを作るときは

CD-R、CD-RWに記録した **WMA** **MP3** **JPEG**

本機では、パソコン等で作成したフォルダ・ファイル名はそれぞれグループ名・コンテンツ名として表示されます。



本機での制限

使用できるフォーマット: ISO9660 level 1 及び level 2 (拡張フォーマットを除く)

マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと、再生開始まで時間がかかることがあります。8階層以降にあるグループは、メニュー画面の8階層目と同じ列に表示されます。表示可能な漢字は、JIS第一水準のみです。それ以外の漢字は“_”(アンダーバー)で表示されます。

メニュー画面とパソコンの画面では表示順が異なることがあります。ディスクの作り方によっては、再生順が変わることがあります。

パケットライト方式で記録されたファイルは再生できません。

WMA

著作権保護されたファイルは再生できません。マルチビットレートには対応していません。

MP3

ID3 タグには対応していません。
再生可能なサンプリング周波数:
8、11.02、12、16、22.05、24、32、
44.1、48 kHz

JPEG

DCF (Design rule for Camera File system)規格 Ver.1.0 準拠のデジタルカメラで撮影したJPEG データを表示します。
—デジタルカメラの自動回転機能などを使用した場合、DCFの規格外となり、画像が表示されないことがあります。
—パソコンの画像編集ソフトなどで加工、編集、再保存したデータは表示できないことがあります。
MOTION JPEG などの動画やJPEG 以外の静止画 (TIFF など) および音声付画像は再生できません。

主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

再生可能ディスク
DVD-RAM (DVD-VR 規格対応、JPEG フォーマットのディスク)
DVD-Video DVD-Audio
音楽用 CD [CD-DA (CD-TEXT 対応)]
ビデオ CD SVCD (IEC62107 準拠)
CD-R/RW [CD-DA (CD-TEXT 対応)]
ビデオ CD、SVCD、MP3、WMA、JPEG、HighMAT level2 (音声、画像)
DVD-R (DVD-ビデオ規格準拠)
MP3/WMA

ビットレート:
MP3 : 32 kbps ~ 320 kbps
WMA : 48 kbps ~ 320 kbps

JPEG

— Exif Ver2.1 JPEG ベースライン方式準拠
— 画像解像度: 320×240 ~ 6144×4096
(サブサンプリング: 4:2:2、4:2:0)

信号形式

NTSC

液晶ディスプレイ

7 型 - Si TFT ワイド液晶モニター

コンポジット映像出力

出力レベル: 1 Vp-p (75 V)
出力端子: ミニジャック
端子数: 1 系統

S 映像出力

Y 出力レベル: 1 Vp-p (75 V)
C 出力レベル: 0.286 Vp-p (75 V)
出力端子: ミニジャック
端子数: 1 系統
(コンポジット映像出力端子と兼用)

音声出力

出力レベル: 1.5 Vrms (1 kHz, 0 dB, 10 kΩ)
出力端子: ステレオミニジャック
端子数: ステレオ 1 系統

音声出力特性

周波数特性
DVD (リニア音声):
4 Hz ~ 22 kHz (48 kHz サンプリング)
4 Hz ~ 44 kHz (96 kHz サンプリング)
DVD-Audio: 4 Hz ~ 88 kHz (192 kHz サンプリング)
CD audio: 4 Hz ~ 20 kHz (JEITA)

S/N 比
CD audio: 115 dB (JEITA)
ダイナミックレンジ
DVD (リニア音声): 98 dB
CD audio: 97 dB (JEITA)
全高調波歪率
CD audio: 0.008 % (JEITA)

デジタル音声出力

出力端子: ミニ光コネクター
端子数: 1 系統 (音声出力端子と兼用)

電源

DC 9 V (DC IN 端子)/
DC 7.2 V (バッテリー端子)

消費電力 (付属の専用 AC アダプター使用時)

12 W (本体 9 W)/
電源「スタンバイ」時: 0.5 W / 充電時: 12 W

バッテリーパック VUADBL50 (リチウムイオン)
電圧: 7.2 V 容量: 2150 mAh

外形寸法 (幅 × 奥行 × 高さ) (突起物を含まず)
190 mm × 165 mm × 29.2 mm
27.8 mm (先端最薄部)

質量

約 795 g
許容周囲温度 +5 ~ 35
許容相対湿度 5 ~ 90 % RH (結露なきこと)

AC アダプター

電源: 100 ~ 240 V、50/60 Hz
消費電力: 43 ~ 58 VA
DC 出力: 9 V、2 A

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。

この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

ドルビーラポラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラポラトリーズの商標です。

「DTS」および「DTS 2.0 + Digital Out」は DTS 社の商標です。

Windows Media、Windows ロゴは米国その他の国で米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。WMA (Windows Media™ Audio) とは米国 Microsoft Corporation で開発された圧縮フォーマットです。これにより MP3 より小さいファイルサイズで同等の音質が実現できます。



MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および THOMSON multimedia からライセンスを受けています。

Q&A (よくあるご質問)

5.1ch 音声を楽しむには、どのような機器が必要か	ドルビーデジタル / DTS ロゴのある AV アンプ (5.1ch 音声出力端子付き) と接続します。24 ページ DVD-A 光デジタルケーブルで接続しても 2 チャンネル出力になり、5.1ch 音声では楽しめません。
海外でも使えるか	地域に合わせた変換プラグをご用意いただくと、海外旅行にもお持ちいただけます。 ただし本製品は日本国内向けに設計されているため、海外で常時使用はしないでください。また、本機の映像方式は NTSC ですので、PAL 方式のテレビとつなぐことはできません。 保証は国内のみ有効です。
海外で買った DVD ビデオを再生できるか	リージョン番号が「2」を含むか「ALL」で、映像方式が NTSC であれば、再生できます。 ディスクのジャケットをご確認ください。
飛行機内や病院で使えるか	本機が出す電磁波により、飛行機の計器や医療機器に影響を与えるおそれがあります。航空会社や病院の指示に従ってください。
車内で使えるか	別売のカー電源アダプター (品番: DY-DC95) から電源をとって使用することができます。故障の原因となりますので、この品番以外のものは使用しないでください。27 ページ
パソコンと接続できるか	AV 入力端子付のパソコンと接続すると、テレビのようにパソコンのモニターでお楽しみいただけます。ただし、パソコンの周辺機器としてはお使いいただけません。
本機からデジタル信号のまま MD などに録音できるか	デジタル信号 (PCM) で録音できます。DVD の音声を録音する場合は、本機で以下の設定をしてください。 “PCM デジタル出力” : “最高 48 kHz” 22 ページ “Dolby Digital” : “PCM” 22 ページ “DTS Digital Surround” : “PCM” 22 ページ “アドバンスドサラウンド” : “切” 13 ページ (ただしディスクがデジタル信号での録音を許可していることと、録音側の機器がサンプリング周波数 48 kHz に対応していることが必要です。) WMA、MP3 は録音できません。

故障かな!?

故障かな?と思ったら以下の項目を確かめてください。
それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

以下の現象が起こるときがありますが、異常ではありません。

- 充電中に、AC アダプターの内部で音がする。
長時間使うと、本体表面が多少熱くなる。
充電後やバッテリーパックで使用中に、バッテリーパックが多少熱くなる。

電源

電源が入らない	接続を確認してください。8 ページ バッテリーパックでの使用中は、リモコンで電源を入れることができません。 高 / 低温下では保護回路が働き、使用できない場合があります。 本機およびバッテリーパックは 5 ~ 35 の間で使用してください。
勝手に電源が切れる	停止状態で放置すると AC アダプター使用時は約 15 分で、バッテリーパック使用時は約 5 分で電源が切れます。(オートパワーオフ) 電源を入れ直してください。
充電できない ([CHG]ランプが点灯しない)	電源が入っていると充電できません。 高 / 低温下では、通常よりも充電時間が長かかったり、充電できない場合があります。 バッテリーパックの取り付けと、電源接続を確認してください。8 ページ
充電しても再生時間が極端に短い	バッテリーパックの寿命です。(充電回数: 約 300 回が目安)

操作

各ボタン操作ができない	特定の操作を禁止しているディスクもあります。 落雷や静電気などの影響により、本機が正常に動作しないことがあります。本機の電源を一度、切 / 入してください。または、電源を切って AC アダプターとバッテリーパックを取り外し、もう一度取り付けてください。
再生できない (またはすぐに停止する)	寒い所から急に暖かい所へ持ち込むと露つきが発生し、再生できない場合があります。1 ~ 2 時間放置してください。 再生できるディスクかどうか確認してください。6 ページ ディスクが汚れていませんか? 7 ページ ディスクを正しくセットしてください。10 ページ 記録済みのディスクが入っていますか?
リモコンで操作できない	電池の⊕⊖を確かめて正しく入れ、消耗している場合は、新しいものと交換してください。9 ページ リモコン受信部に向けて操作してください。9 ページ 静止画付または音声のみのトラックでは正常な動作です。

DVD-A 音声を切り換えると、トラックの先頭に戻る

DVD-A GUI 画面に音声番号が“2”まで表示されるが、音声は変化しない

2 つ目の音声がなくとも、通常は音声番号を 2 まで表示します。(再生中の音声番号は 1 のままです。)

故障かな!?(つづき)

操作

MP3 曲が再生されるまでに時間がかかる

DVD-V プログラム/ランダム再生できない

VCD スキップ・早送り/早戻し中にメニュー画面が表示される

ABリピートの終点(B点)が自動的に決定される

字幕が出ない

視聴制限で設定した暗証番号を忘れた
すべての設定を買い上げ時に戻したい

静止画データの入った MP3 ファイルでは時間がかかることがあります。また、再生後も時間が正確に表示されないことがあります。

プログラム/ランダム再生できない DVD ビデオがあります。

ビデオ CD では正常な動作です。

始点(A点)のみを設定すると、タイトル/トラックの終わりがB点となります。

字幕の入ったディスクのみ表示します。

字幕を“入”にしてください。12 ページ

以下の操作で、すべての設定を工場出荷時に戻してください。停止状態で、本体の[**II**]と[**◀**]を押しながら、[**▶**、ON]を3秒以上押す。(画面の“オールクリア”が消えたことを確認し、電源を切/入してください。)

映像

液晶画面が暗い

液晶画面の一部の画素が欠けたり常時点灯する

液晶画面に映像が映らない

映像が乱れる

字幕の位置がおかしい

メニュー画面が正しく表示されない

テレビに映像が映らない(または画面サイズがおかしい)

オートズーム(びったりズーム)が働かない

明るさを調整してください。13 ページ

カラー液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られており、99.99%以上が有効画素であるものを採用しておりますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。これは故障ではありません。

接続を確認してください。8 ページ

表示モードが“OFF”(映像なし)になっていませんか? 13 ページ

早送り/早戻し時、多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。

字幕位置の調節をしてください。20 ページ

“任意ズーム”の倍率を“×1.00”にしてください。20 ページ

字幕位置を“0”にしてください。20 ページ

本機とテレビは直接接続してください。25 ページ

接続を確認してください。25 ページ

テレビの電源は入っていますか?

テレビの入力切換は正しいですか?

テレビ側の画面モードを変更してください。

“TVアスペクト”は、正しく設定されていますか? 22 ページ

“表示メニュー”の“びったりズーム”で調節してください。20 ページ

テレビ側のズーム機能を解除してください。

“任意ズーム”で微調整してください。20 ページ

映像全体が暗かったり、ディスクの種類によっては、働かないことがあります。

音声

雑音が聞こえる

本機のスピーカーから音が出ない

外部スピーカーから音が出ない
音声はずむ

5.1ch再生ができない

耳を刺激するような音が出る

音声効果が働かない

本機と携帯電話を近づけて使っていませんか?
WMAの再生中に雑音が生じることがあります。
液晶画面を閉じていませんか?

ヘッドホンを抜いてください。
ボリュームを上げてください。10 ページ

接続、設定を確認してください。22、24-25 ページ
アドバンスドサラウンドを“切”にしてください。13 ページ

早見/早聞き・遅見/遅聞き再生中は2チャンネル出力になります。
DVDオーディオは2チャンネルで再生されます。

光デジタルケーブルで接続しているときは、“Dolby Digital”や“DTS Digital Surround”を正しく設定してください。22 ページ

アドバンスドサラウンドは早見/早聞き・遅見/遅聞き再生中は動きません。音声効果が働かなかったり、出にくいディスクもあります。
アドバンスドサラウンドとダイアログエンハンサーはBitstream信号には動きません。22 ページ

ランプの点滅

[**○**]ランプがすばやく点滅

[**○**]ランプがゆっくり点滅

[CHG]ランプがすばやく点滅

[CHG]ランプがゆっくり点滅

本体に異常が発生しました。お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」に修理をご依頼ください。34-35 ページ

電源“入”状態で液晶画面が閉じている、または表示モードが“OFF”(映像なし)になっています。13 ページ
再生しないときは電源を切ってください。

バッテリーパックに異常が発生しました。
電源を入れて画面の表示をご確認ください。下記

電池残量が少なくなっています。(数分すると、電源が切れます。)

画面の表示

“○”

“GXX CXX”の画像ファイルは表示できません”

“ディスクを確認してください”

“選択できません”

画面メッセージが出ない

■■■■

ERROR 01

■■■■

ERROR 02

■■■■

ERROR 03

“H ”
(H は数字)

ディスクまたは本機で禁止されている操作です。

本機で表示できない画像ファイルです。

ディスクが汚れていませんか? 7 ページ

DVD-Rはファイナライズされていますか? 6 ページ

[**■**、- OFF]を押してから、再度操作してください。

“画面メッセージ”を“入”にしてください。23 ページ

バッテリーパックに異常が発生しました。お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」にご相談ください。34-35 ページ

12時間充電し続けましたが、何らかの理由で完全充電されていません。再度充電してください。

暑いまたは寒い場所で充電しています。常温の場所で充電してください。

異常が発生しました。(“H”以降の数字は、本機の状態によって変わります。)電源を一度、切/入してください。
または、電源を切ってACアダプターとバッテリーパックを取り外し、もう一度取り付けてください。

処置をしても“H ”が消えないときは

お買い上げの販売店または、お近くの「修理ご相談窓口」(34~35ページ)に修理をご依頼ください。
その場合、画面に表示される番号をお知らせください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は...
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...
修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
使いかた、お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よく読みあとの、保存してください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、ポータブルDVD / CD プレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8年保有しています。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

修理を依頼されるとき

31 ~ 33 ページの「故障かな!？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただけますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
右記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	ポータブルDVD / CD プレーヤー 品番 DVD-LS50
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
<http://panasonic.jp/support/>

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**
(全国共通番号)

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社 (以下「当社」) は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報 (以下「個人情報」) を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎ (0155)33-8477
旭川 旭川市2条通21丁目左1号 ☎ (0166)31-6151	函館 函館市西桔梗589番地24号 函館流通卸センター内 ☎ (0138)48-6631

東北地区

青森 青森市第二問屋町3-7-10 ☎ (017)739-9712	宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎ (022)387-1117
秋田 秋田市御野湯本2丁目1-2 ☎ (018)826-1600	山形 山形市平清水1丁目1-75 ☎ (023)641-8100
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎ (019)639-5120	福島 福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎ (0243)34-1301

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎ (028)689-2555	東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎ (027)352-1109	山梨 甲府市宝1丁目4-13 ☎ (055)222-5171
茨城 つくば市花畑2丁目8-1 ☎ (029)864-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎ (045)847-9720
埼玉 浦和市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎ (025)286-0171
千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎ (043)208-6034	

中部地区

石川 石川県石川郡野々町福荷3丁目80 ☎ (076)294-2683	名古屋 名古屋瑞穂区堀込町8-10 ☎ (052)819-0225
富山 富山市寺島1298 ☎ (076)432-8705	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎ (056)455-5719
福井 福井市開発4丁目112 ☎ (0776)54-5606	岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎ (058)323-6010
長野 松本市大字笠賀7600-7 ☎ (0263)86-9209	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
静岡 静岡市西島765 ☎ (054)287-9000	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎ (059)255-1380

近畿地区

滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎ (077)582-5021	奈良 大和郡山市筒井町800番地 ☎ (0743)59-2770
京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎ (075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎ (073)475-2984
大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎ (06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎ (078)272-6645

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695	浜田 浜田市下府町327-93 ☎ (0855)22-6629
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎ (0859)34-2129	岡山 岡山市東区早島町矢尾807 ☎ (086)292-1162
松江 松江市平成町182番地14 ☎ (0852)23-1128	広島 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎ (082)295-5011
出雲 出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133	山口 山口市鑄銭司 字鑄銭司岡地北447-23 ☎ (083)986-4050

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎ (088)866-3142
徳島 徳島県板野郡北島町網浜字かや108 ☎ (088)698-1125	愛媛 松山市土居町750-2 ☎ (089)971-2144

九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎ (092)593-9036	宮崎 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎ (0985)63-1213
佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎ (095)226-9151	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067
長崎 長崎市東町1949-1 ☎ (095)830-1658	大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815
大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎ (099)250-5657
	大島 名瀬市長浜町10-1 ☎ (099)753-5101

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用 (例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など) により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。